

令和5年度第2回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和5年5月18日(木) 15時30分～17時44分
場 所 五福キャンパス 事務局大会議室
出席者 齋藤, 井上, 北島, 池田, 磯部, 武山, 下敷領, 高木, 林, 鳥海, 會澤,
酒井, 大氏, 関根, 小熊, 和田, 高雄, 岡崎, 齊藤, 徳橋, 森口, 松田,
松谷, 長柄, 安永, 伊藤, 片岡, 岩内, 井川, 一條, 水口, 中, 高橋, 名
執, 山本
オブザーバー 長津, 宮林, 柴柳, 豊岡, 中村, 関本, 茂野, 藪谷
代理出席者 田端(医薬理工学環副学環長), 東田(和漢医薬学総合研究所副所長)
欠席者 細谷, 早川, 小野, 松井

1 議事要旨の確認

学長から、令和5年度第1回教育研究評議会(4月20日開催)の議事要旨の確認があり、承認した。

2 審議事項

(1) 学生の懲戒について

関係部局長から、学生の懲戒について説明があり、審議の結果、学生を無期の停学とすることを承認した。また、当該学生の停学の解除については、改めて教育研究評議会において審議することを確認した。

3 報告事項

(1) 第3期中期目標期間(6年目終了時)に係る業務の実績に関する評価の結果について

井上理事から、第3期中期目標期間(6年目終了時)に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。

(2) 令和5年4月TOEIC-IPテスト(1年次)結果について

磯部理事から、令和5年4月に1年次を対象に実施したTOEIC-IPテストの結果について報告があった。また、今回の結果を踏まえた詳細な分析については、改めて報告する旨の連絡があった。

(3) 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度への申請について

磯部理事から、令和5年度の数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度への申請について、全学から「リテラシーレベル プラス」に、都市デザイン学部から「応用基礎レベル」に申請を行った旨の報告があった後、申請内容について説明があった。

4 意見交換

(1) 入試ミスの再発防止策及び今後の入試のあり方について

学長から、本議題について、全学を通じて教職員に共通認識を図る必要があると判断したため、議論の内容を学内で共有する旨の連絡があった。

次いで、学長から、入試ミスに係る再発防止検討委員会における審議状況を学内で共有し、再発防止策の取りまとめに向けて、意見交換を行いたい旨の説明があった後、磯

部理事から、当該委員会における審議状況について説明があった。

種々意見交換の結果、教育研究評議会が出された意見については、再発防止検討委員会に報告し、今後の報告書の取りまとめの参考にすることとした。

また、学長から、問題作成に当たっては作問委員と点検委員が独立して作業すること、入試における入試区分等を見直すこと及び教員の採用にあたり入試に関する業務経験を確認することについて、各部局に対し要請があった。

以上

【配付資料】

- 資料 1 第3期中期目標期間（6年目終了時）に係る業務の実績に関する評価の結果について
- 資料 2 令和5年4月 TOEIC-IP テスト（1年次）結果について
- 資料 3 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度への申請について
- 資料 4 入試ミスの再発防止策及び今後の入試のあり方について